

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

# 武蔵野市議会だより

No. 353

発行日 平成26年(2014年)5月15日

発行 武蔵野市議会  
東京都武蔵野市緑町 2-2-28

TEL 0422-60-1883 (直)  
FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 代表質問・施政方針 ..... 2-3 面
- 予算特別委員会審査概要 ..... 4-5 面
- 予算に対する各会派の討論 ..... 5 面
- 一般質問 ..... 6-7 面
- 議案審議結果一覧 ..... 8 面
- 陳情審議結果 ..... 8 面

## 第一回 市議会定例会

第一回定例会は、二月二十一日から三月二十六日まで開催されました。今議会では、市長による施政方針演説と、これに対する七人の各会派代表質問、および十人の議員による一般質問が行われました。また、平成二十六年度武蔵野市一般会計予算をはじめ、三十二件の市長提議議案が可決されました。

### 平成二十六年度予算を可決

一人ひとりを大切に 持続可能で確かな  
未来を築く予算 一般会計は六百二億円

一般会計六百二億六千万円を中心とした平成二十六年度の各会計予算案は、二月二十七日の本会議で、同日設置された十二名の委員から成る予算特別委員会に付託されました。同委員会では三月十二日に正副委員

長を互選した後、十三日から五日間にわたって各予算案の審査が行われました。二十六日の本会議では、桑津昇太郎予算特別委員長より委員会における審査概要の報告がありました。その後、報告に対する質疑・討論が行われ、個

別採決の結果、平成二十六年度一般会計、下水道事業会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計・介護保険事業会計の四特別会計、および水道事業会計(企業会計)の各予算は、全会一致で可決されました。

これによって市政運営の大枠が確定し、各種事業が実施されることとなります(三面に施政方針、二・三面に代表質問、四・五面に予算特別委員会審査概要および討論を掲載)。

### 武蔵野市行政財産 使用料条例を可決

三月四日の総務委員会の審査を経て、同十二日の本会議において「武蔵野市行政財産使用料条例」が全会一致

で可決されました。

行政財産は、地方自治法の規定により、その用途または目的を妨げない限度において使用を許可することができ、また、許可を受けた行政財産の使用に対しては、使用料を徴収できるとされています。本条例は、庁舎内の食堂や市内の電柱等、行政財産の目的外使用に係る使用料の額や減免の手続等に関して必要な事項を新たに定め、より一層の行政財産の適切かつ効率的な管理を図るものです。施行日は、平成二十六年十月一日です。

### 武蔵野市まちづくり 条例の一部を改正する 条例を可決

三月七日の建設委員会の審査を経て、同十二日の本会議において「武蔵野市まちづくり条例の一部を改正する条例」が全会一致で可決されました。今回の改正は、まちづくり条例の施行後おおむね五年以内をめぐりに必要な見直しを行うという付則に基づき、まちづくりに関する状況の変化に対応するためのものです。具体的には、都市防災機能の拡充や環境への配慮を進め、持続可能な都市を目指すことを条例の目的に追記するとともに、大規模土地取引に係る土地の利用に対して、住民等によるまちづくり計画に関連する意見書提出の手続き等を定めています。

## Photo Gallery

次回の応募要領については、7面をご覧ください。



「花見日和」

撮影：原 俊昭(武蔵野市)  
場所：武蔵野中央公園 (2014.4.5)

桜満開の武蔵野中央公園は、花壇にも色とりどりの春の花が咲いていて、絶好のお花見日和になりました。

写真  
募集中!

# ただ 施政方針を質す

## 代表質問

「施政方針」は武蔵野市役所のホームページでご覧いただけます。また、市役所の市政資料コーナー、各図書館、武蔵野プレイスで閲覧できます。

2月24日、市長の施政方針に対して、7名の各党派代表者による代表質問が行われました。以下はその要旨です。

民主生活者ネット・西園寺みき議員

### 市民の力、自治の力を高める 「にぎやかな民主主義」を目指して



加は「にぎやかな民主主義」として、時間とエネルギーをかけ、市民と行政との信頼関係を醸成すべきと考えるが見解を伺う。

自治基本条例制定に向けた進捗よく状況を伺う。

市民・議会とともに議論すべき課題であり、特に議会の役割が大きいと認識しアプローチしているが、意見交換が進んでいない。

調整計画策定への市民参

むさしの無所属クラブ・小美濃安弘議員

### 平和施策の推進に向け、貴重な戦争遺跡の継承を



建物の保存については難しい課題である。今後調査を行ったうえで貴重な資料はとどめ、市で何が出来るかも含めて検討していきたい。

旧西部図書館に開設予定の歴史資料館は、面積や場所等の課題が山積しているため、今回の計画は暫定的なものとし、将来的には適切な床面積で、市民が利用しやすい場所に本格的な歴史資料館を設置すべきと考えるが、見解は。

得られた面積の中で最大限工夫をして展示・保存を行い、近隣地には収蔵庫のスペースも確保していきたい。

吉祥寺東町にある、中島飛行機製作所の女子寮だった建物が、現在も島原市の学生寮として使用されている。耐震上の問題で今年廃止される予定だが、今後も貴重な戦争遺跡として後世に残し、資料の収集等を求めるが、見解は。

の参加を呼びかけるとともに、修了者には今後、主体的に諸活動へ参加していただきたいと考えている。また、他の分野での開催も検討したい。

### 市民参加の市政を進める 「協働」の言葉が使われなくなったことについて

協働への支援を継続的に実施するとともに、連携という表現を使用しており、連携・協働を今後も進めていく必要性を感じている。

市内では昨年未成年者による痛ましい事件があった。また全国的にも引きこもりが問題となっているが、若者サポート事業の意義と方向性は、義務教育を終えた世代に対するサポートがなかったという反省に基づき、学習支援等の生活支援、若者を地域に呼び込む取り組み等に着手していく。

将来的な拡充等については、施設の建て替えの計画の際に、再度検討したいと考えている。

公の施設における指定管理者の選定において、今後民間事業者を参入させた公募方式をとる場合、どのような事業の委任を想定しているか。

単純な施設の貸し出し事業等は、指定管理の方向性としてあり得ると考えており、より効率的な運営が可能となる場合もあると想定している。

吉祥寺東町一丁目や北町保育園での雨水貯留施設設置工事においては、近隣住民の方に多大な迷惑をかけているが、これらの工事に起因する不都合が生じたときは、工事終了後の経過年数に関係なく、市が責任を持って調査・対応すべきと考えるが、いかがか。

工事終了後も、課題が生じた場合には市で責任を持ってきちんと対応していきたい。

市議会市民クラブ・桑津昇太郎議員

### 持続可能な都市の実現へ、アクティブな市政の経営を



都市の資源を活用し再生可能エネルギー問題に取り組みむべきと考えるが、市長の見解は。

大きなエネルギー資源を持たない武蔵野市は、自治体との連携は不可欠と思うが、他都市との連携については、さらに研究する必要がある。

下水道施設は、早期に再整備を推進する必要があるが、多額の経費や投資が求められる。経営課題について、どのようにとらえているか。

インフラ整備は大切な課題で、膨大な予算を必要とするため、健全な経営を進める上で基金の活用を考えている。

市民の党・山本ひとみ議員

### 国の社会保障制度後退が進んでいる 人権が尊重されるまちを



みを否定しかねない解釈になるとすれば、大変憂慮すべきである。②大変危惧している。

住宅政策は、この間足踏み状態であり、独居高齢者の住宅確保は困難な状況と考えるが、新年度の新たな展開は。

民間の住宅資源の活用を推進したい。また高齢者の賃貸住宅の入居を支援するサービスについて、福祉公社が二十七年度の開始を目的に検討中であり、見守っていきたい。

安倍政権は国のあり方を戦争ができる国へ変える方向へアクセルを踏んだようだが、①集団的自衛権の行使の容認を、憲法改正の手續を経ずに行う懸念に対する見解は②原発再稼働に関する見解は。

東京都との水道事業の一元化を進める上で、老朽化している浄水場等も協議対象と考えるが、市長の考えを伺う。

### 現在事務レベルでの協議を進めている。あわせて浄水場計画も注視していく。

吉祥寺駅周辺地区の整備については、将来構想を練り上げた中で、再開発にチャレンジすべきと考えるが、市長の見解を伺う。

急ぐべきものは南口広場の整備であり、全体の再整備については具体的なビジョンを検討していきたい。

スポーツ文化を将来のまちづくりにつなげたいと考えているが、今後のスポーツ文化の推進について、所見を伺う。

スポーツを楽しめる環境づくりは、取り組むべき課題であり、活動を続ける団体の支援のあり方についても、検討していきたい。

時点の待機児童数の見込みは②一年後の待機児童ゼロに向け、今年度の対策について伺う。

①一定程度の待機児童が発生するものと予測している②二十七年四月に向けて合計で三百五十一名の定員拡充の計画を立てている。前倒しが可能なものについては対応を早めに進めたいと考えている。

自治基本条例制定に向け議論を重ねるとあるが、国籍・年齢・性別・障害の有無にかかわらず、人権が尊重される社会こそまちづくりの大きな目標とすべきであり、住民投票も意識して考えるべきである。市長の見解を伺う。

条例により、自治の方向を明確化すべきと考えている。昼間の市民や外国の居住者も含め、多様な市民を対象にしたものであってしかるべきであり、参加の仕組みの中で住民投票制度も大切な項目だ。

日本共産党武蔵野市議団 ●橋本しげき議員

## 公有地を活用したさらなる待機児童対策を



問 待機児童対策の最大の鍵は認可保育園の増設だと一貫して主張してきた。待機児童解消に対する市の努力は評価するが、公有地の活用を図るなど、さらなる対策は。
答 必要に応じて市有地などの公有地の活用を検討した

問 また、状況に応じて待機児童対策の見直しを進めたい。安倍政権の教育委員会制度改革案は、政治権力の教育支配を拡大する内容である。改革案に対する市長の見解は。
答 教育委員会制度については、政治的な中立を確保すべきだと考えている。

問 マイナンバー制度が再来年一月からスタートするが、個人情報保護の観点で大きな問題を抱える同制度について、市長の見解を伺う。
答 番号の悪用等の犯罪も懸念されるため、個人情報の取り扱いについては慎重な対応

問 が必要だと認識している。公募による市民会議や無作為抽出市民ワークショップ等の手法を用いて長期計画等が策定されてきた。来年度以降策定される第五期長期計画・調整計画について、市民参加の観点から、どのような策定手法を考えているのか。
答 無作為抽出型のワークショップを節目ごとに行う。現在は計画策定までの二年間で五回程度の開催を想定している。また、フェイスブックやツイッター等を通じて情報を発信し、意見を求めたい。

問 秘密保護法の強行や集団的自衛権の行使容認等の安倍政権の政策は、平和や憲法への影響が懸念されるが見解は。
答 国の動きが性急なため、危惧する面も多々ある。平和憲法の役割を認識し、他の都市とも連携しながら平和について声を上げていきたい。

問 近隣諸国との領土に関する課題がある中、主権国家としての日本の立場に対する市長の現状認識と考えを伺う。
答 自治体は言及する立場には危惧している。平和憲法の大切さを振り返り、平和的解決を図るべきと考えている。

問 クリーンセンターや学校コンピューターなど膨大なコストを伴うものは、広域連携すべきと考えるがいかか。
答 これまでも事前の周知に努めてきたが、不徹底があったことは反省している。今後、丁寧な説明をしていきたい。

問 財政援助出資団体の公の施設の指定管理について、民間業者にも参入させ、競争原理を働かせるべきではないか。
答 施設によって民間による効率的な運営が可能であれば、公募制の方向も検討し、さらに議論を進めていきたい。

問 高齢者の健康事業は、公的な事業だけでなく民間が行っているものもあるのでは、大いに推進していきたい。
答 高齢者の健康事業は、公立保育園改革や企業内保育所について市長の考えを伺う。

問 これまでも効率的な運営を進めてきた。また、企業内保育所も市内の大きな企業に働きかけをしていきたい。
答 これまでも議論を重ね、改善を進めてきた。また、企業内保育所も市内の大きな企業に働きかけをしていきたい。

自由民主クラブ ●きくち太郎議員

## 北ホールなど突然の閉鎖方針、市長は説明責任を果たすべき



問 新クリーンセンターは単独で二、三十年使う予定だが、その後は広域的な連携を視野に入れて考えていきたい。北ホールの閉鎖方針やマナーポイントの撤去など市長の丁寧な説明が足りないと思うが、市長の見解を伺う。
答 これまでも事前の周知に努めてきたが、不徹底があったことは反省している。今後、丁寧な説明をしていきたい。

問 財政援助出資団体の公の施設の指定管理について、民間業者にも参入させ、競争原理を働かせるべきではないか。
答 施設によって民間による効率的な運営が可能であれば、公募制の方向も検討し、さらに議論を進めていきたい。

問 高齢者の健康事業は、公的な事業だけでなく民間が行っているものもあるのでは、大いに推進していきたい。
答 高齢者の健康事業は、公立保育園改革や企業内保育所について市長の考えを伺う。

問 これまでも効率的な運営を進めてきた。また、企業内保育所も市内の大きな企業に働きかけをしていきたい。
答 これまでも議論を重ね、改善を進めてきた。また、企業内保育所も市内の大きな企業に働きかけをしていきたい。

市議会公明党 ●田辺あき子議員

## 住宅の安定は福祉の要 積極的な取り組みを



問 地域包括システムの項目の一つに「住まい」が組み込まれたが、住宅の安定は福祉の要であり、積極的な取り組みを期待するが見解を伺う。
答 高齢単身者の住まいの支援は不可欠であり、市内の住宅ストックを有効活用できるような支援をしていきたい。

問 コミュニティ協議会のほか、その他の団体も同じ方が何役も兼ねている場合が見受けられるが、市の見解を伺う。
答 現在のコミュニティ協議会は、役員の固定化、高齢化などの課題があり、市も今後の計画を作っていくべき。

問 未来に向け、武蔵野ならではの自治のあり方を市長はどのように考えているのか。
答 市民参加の積み重ねや周辺自治体との連携の取り組みを今後も進めることが武蔵野らしい自治のあり方と考える。

問 地方分権により条例制定権や法令解釈権が拡大された。専門知識や読解力向上など人材育成し、行政運営に存分に生かすべきと考えるが見解は。
答 権限委譲は自治の前進であり、今後は有効活用を視点に、職員にも法務検定などの

問 災害対策基本法が成立し、要援護者名簿の作成が市町村に義務付けられたが、情報管理について市の見解を伺う。
答 名簿活用で実効性ある避難支援へと市の役割が明確化された。しっかりと対応する。

問 個々の市民の課題に対応し、細やかな福祉施策を行うため、市はどこに重点的なサービス基準を置くのか伺う。
答 国の制度だけを運用するのではなく、当事者の視点で、支援が必要な方に支援が届く政策を実現していきたい。

問 受験を奨励し、武蔵野市にふさわしい制度にしたい。
答 災害対策基本法が成立し、要援護者名簿の作成が市町村に義務付けられたが、情報管理について市の見解を伺う。

## 市長の施政方針

### 一人ひとりを大切に 持続可能で確かな未来を築く予算



邑上守正市長

【市長が2月21日の本会議で行った「施政方針」演説の要旨です】

#### 市政運営の基本的な考え

- 1 平和で美しい都市づくり**
  - 武蔵野らしさを磨きながら、過去から未来へつなぐ美しい都市づくりを進め、核も戦争もない平和な未来に向け「平和の声」を発信する。
- 2 防災・減災のまちづくり**
  - 自らのまちは自らが守る自治の取り組みと、他都市との連携の視点で災害への備えを進める。
- 3 循環型都市づくりの推進**
  - 原発に依存しない社会を目指し、新エネルギーの供給、電力需給のスマート化を研究し、クリーンセンターを豊かな環境創造の拠点として整備する。
- 4 一人ひとりを大切に**
  - 保育園待機児童対策について定員拡充を図るとともに、個々の課題に応じたきめ細やかな福祉施策の充実を進める。
- 5 コミュニティの輪を広げ、地域力を育む**
  - 多様なコミュニティ活動に支えられる地域コミュニティのあり方の議論を深める。
- 6 活力ある個性豊かなまちづくり**
  - まちの魅力を高め豊かな暮らしを支える産業の振興を図るとともに、3駅周辺の各特徴を生かし、個性豊かで魅力的なまちづくりを進める。
- 7 自治と連携のまちづくり**
  - 議会と市長の役割を明確化し、自治基本条例制定の検討を進める。
  - 近隣自治体や地方都市と課題を共有し、交流と連携を進める。
- 8 健全な市政運営と計画行政の推進**
  - 新たな課題を創造性を持って解決し、市民の力を最大限生かしながら、次世代に誇りを持って継承できる持続可能な都市の実現を目指す。

#### 主要な施策

- (I) 健康・福祉**
  - 地域リハビリテーションを推進し、地域包括ケアシステムを確立する。高齢者安心コール事業や緊急医療情報キット配布等を実施する。デイサービス事業所参入を促進し、障がい児の放課後対策の充実を図る。障害者虐待通報・緊急相談事業を実施する。
- (II) 子ども・教育**
  - 「すくすく泉」を7月に開設する。保育園入所待機児童対策として各種保育施設の整備を進める。学習支援を含む日常生活や将来展望の形成につながるような個別相談を行う若者サポート事業を実施する。
- (III) 文化・市民生活**
  - コミュニティのあり方などの検討を進める。「武蔵野市平和・憲法手帳（仮称）」を作成する。「武蔵野市歴史資料館（仮称）」を12月に開設する。災害用トイレの整備、備蓄資機材の拡充、避難所機能の充実を図る。
- (IV) 緑・環境**
  - 農業ふれあい公園を拡張し、（仮称）吉祥寺東町一丁目公園、すくすく泉公園の施設整備を行う。啓発講座「水の学校（仮称）」事業を実施する。平成29年度の稼働開始に向け、新武蔵野クリーンセンター（仮称）の工事を進める。
- (V) 都市基盤**
  - 未処理下水の河川への流出抑制、都市型水害の軽減、雨水貯留施設や雨水浸透施設の設置を進める。京王井の頭線吉祥寺駅ホームドア整備に着手する。三鷹駅から井の頭公園へのアクセス道路として玉川上水の景観に配慮した快適な道路整備を図る。武蔵境駅周辺の環境整備等を実施する。
- (VI) 行・財政**
  - 自治基本条例制定に向け、市民や議会とともに協議を重ねる。第五期長期計画・調整計画（平成28～32年度）の策定を行う。

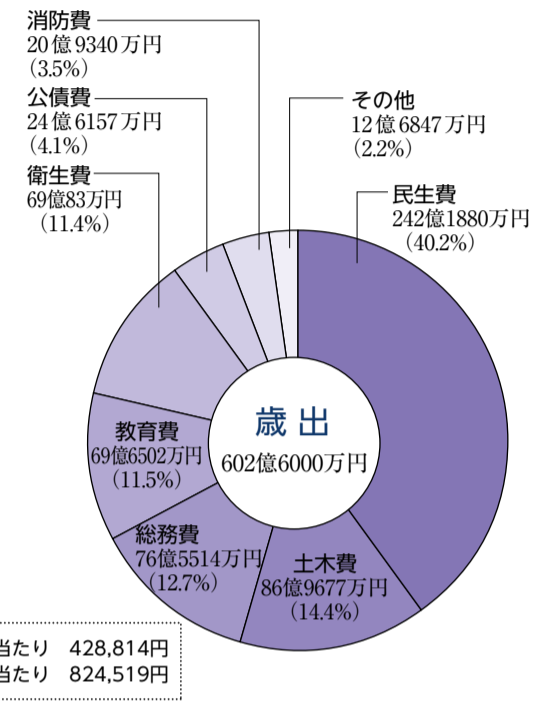
# 概要

一般会計予算は、602億6千万円で、前年度比24億7千万円(4.3%)の増額となりました。歳入の根幹をなす市税収入は、市たばこ税の減が見込まれるものの、個人市民税、法人市民税、固定資産税、都市計画税などの増のため、全体では前年度比約13億100万円の増を見込んでいます。

今年度予算は、「一人ひとりを大切に 持続可能で確かな未来を築く予算」と位置づけられ、3年目となる第五期長期計画の各分野に掲げられた施策を着実に推進するとともに、新たな課題にも対応しながら持続可能な市政運営を行っていくため、限られた財源を重点的かつ効率的に配分することを基本に編成されています。また、効率的な行政経営を目指し、健全な財政運営を維持するため、事務事業および補助金の見直しが継続的に実施されたほか、経常経費では、前年度予算から不用額等を減額した額を上限とする枠配分方式が引き続き実施されるなど、内部努力による経費の節減が行われています。

以下は予算特別委員会の審査概要です。

## 歳出予算の目的別内訳



| 主要な事業 (単位:千円)                 |         |
|-------------------------------|---------|
| ■一般会計                         |         |
| ◇総務費                          |         |
| ・第五期長期計画・調整計画策定               | 16,083  |
| ・人事評価制度の改善                    | 1,500   |
| ・チャレンジする組織への変革プロジェクト          | 4,320   |
| ・市民文化会館改修基本・実施設計              | 137,793 |
| ・若者サポート事業                     | 2,000   |
| ◇民生費                          |         |
| ・臨時福祉給付金支給事業、子育て世帯臨時特別給付金支給事業 | 77,660  |
| ・高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画の策定       | 6,344   |
| ・高齢者安心コール事業                   | 6,999   |
| ・障害者計画の改定                     | 6,413   |
| ・障害児放課後対策事業の充実                | 24,465  |
| ・障害者虐待通報・緊急相談事業               | 2,344   |
| ・すくすく施設事業                     | 51,204  |
| ・保育料審議会の開催                    | 1,458   |
| ・新規グループ保育室の開設                 | 32,628  |
| ・認証保育所の誘致                     | 110,706 |
| ・認可保育園の新規誘致及び既存施設の建替え         | 366,711 |
| ・桜堤児童館2階を活用した緊急待機児童対策事業       | 28,656  |
| ◇衛生費                          |         |
| ・地域のエネルギー需要削減手法検証事業           | 4,000   |
| ・環境基本計画の策定                    | 2,738   |
| ・環境マネジメントシステムの見直し             | 1,510   |
| ・効率的なエネルギー活用推進助成事業            | 18,010  |
| ・太陽光発電システム設置・改良事業             | 59,501  |
| ・一般廃棄物処理基本計画改定                | 2,851   |
| ・地域医療のあり方検討委員会(仮称)の設置         | 1,290   |
| ◇商工費                          |         |
| ・創業支援                         | 1,748   |
| ◇消防費                          |         |
| ・消防団活動態勢の充実                   | 10,588  |
| ・避難行動支援体制検討委員会の設置             | 1,142   |
| ・帰宅困難者用備蓄(公共一時滞在施設用)          | 2,366   |
| ◇土木費                          |         |
| ・駅前総合案内板設置                    | 6,361   |
| ・京王井の頭線吉祥寺駅ホームドア設置            | 5,000   |
| ・吉祥寺地区まちづくり検討調査               | 3,500   |
| ・武蔵境駅北口第二自転車駐車場再整備            | 92,000  |
| ・耐震アドバイザー派遣事業                 | 9,207   |
| ・道路ストック総点検(路面下空洞調査を含む)        | 68,860  |
| ◇教育費                          |         |
| ・教育推進室(仮称)の設置                 | 11,071  |
| ・学校施設整備基本方針の策定                | 2,520   |
| ・特別支援教育推進事業                   | 43,938  |
| ・特別支援学級の運営                    | 80,440  |
| ・子ども文化・スポーツ・体験活動事業            | 4,209   |
| ・歴史資料館(仮称)の開館                 | 112,877 |
| ■下水道事業会計                      |         |
| ・下水道使用料検討委員会                  | 2,500   |
| ・水の学校(仮称)関連事業                 | 2,954   |
| ・区部流入増補管きよ整備事業                | 270,000 |
| ・石神井川排水区雨水幹線整備事業              | 332,969 |
| ・吉祥寺駅南北自由通路開通記念イベント補助         | 5,000   |
| ・吉祥寺ウエルカムキャンペーン補助             | 7,300   |
| ・小規模企業者等への補助事業                | 85,428  |
| ・観光振興事業                       | 43,686  |

### 総括

### 市民文化会館の改修基本計画の内容は

**問** 今回の予算は「一人ひとりを大切に」との位置づけだが、特に力を入れていく施策は何か。保育園の待機児童対策について

**答** 今年度の予算は「一人ひとりを大切に」との位置づけだが、特に力を入れていく施策は何か。保育園の待機児童対策については量を確保するだけでなく、子どもの育ちの面等から、個々に応じた政策を考えたい。

**問** 新年度に着手する長期計画調整計画の策定の準備で、この間の社会情勢の変化に伴う見直しをどう行っていくのか。

**答** 長期計画は基本的に継続していくが、国の制度変更や、市内の人口推計の若干のずれにも対応した見直しを考えている。

### 個人市民税の歳入増見込みの要因は

**問** 固定資産税の上昇は地代等の上昇につながり、個性豊かな店舗が消滅している中、吉祥寺の発展のために減税できないか。

**答** 固定資産税は総務省の評価基準に基づき評価することが、地方税法に規定されている。吉祥寺など特定地区を減税するのは難しいと考える。

**問** 個人市民税の増額を見込んでいるが、その要因は何か。

**答** 人口増や、給与所得控除の改正、景気動向の若干の伸びを見込んで増収としている。

### 歳入

**問** 経常収支比率が本市では昨年の段階で八十八・八パーセントだが、抑制の方策はあるのか。

**答** 調整計画の準備に合わせ、新しい財政計画策定に着手し、事務事業の見直し、急を要さない事業の先送り等を行っていく。

**問** 市民文化会館の改修基本設計が予算計上されているが、前提となる市民文化会館改修基本計画の内容がこれまで示されていない状態で予算を認めることはできないと考えるが見解を。

**答** 三十年が経過する施設であり、舞台周りの劣化という技術的な問題もあり、検討に時間を要した。しかるべき段階で議会に報告し、整理していきたい。

### 民生費

### 株式会社の保育園経営参入に対する見解は

**問** 高齢者安心コール事業の実施体制や利用の見込みを伺う。

**答** 地域の在宅介護支援センターや市役所にまだつながりのない人等に対し、社会福祉士等の有資格者で高齢者福祉に精通する人材を有する民間コールセンターへ委託する予定である。

**問** 株式会社が入社するにあたり、保育園経営に参入するにあたり、行政の責任後退や、保育の市場化による水増し等の問題があると考えられるが見解を伺う。

**答** 今回運営に参入する株式会社は、保育事業を主としており、新規の認可保育園開設は、公立

### 衛生費

### 路上禁煙地区のマナーポイント廃止までの決定過程は

**問** 路上禁煙地区のマナーポイント廃止までの決定過程と、廃止を見直す予定の有無を伺う。

**答** 市民の方々の意見を交えた会議で、複数回の議論を経て廃止を決定した。現在はたばこを吸う方と吸わない方が共存できる環境でなく、廃止を見直す予定はない。

**問** 一般廃棄物処理基本計画の期間は平成二十年度から二十九年だが、今の段階で改定する理由を伺う。

**答** 家庭ごみ有料化より十年経過することや、人口が十四万人を超えたこと等、計画策定時と状況が変化したためである。

### 土木費

### 駅ホームドア設置予算の使用用途は

**問** 京王井の頭線吉祥寺駅ホームドアの設置に向けて、予算に計上された五百万円の使用用途、および今後の具体的な予定は。

**答** 京王電鉄が実施する事業に対し、市が助成を行うもので、二十六年度はホームドア設置の設計に係る費用、翌年度以降には、ホームドアの製作および設置費用について助成を行う。

**問** 道路新設改良事業を進めるにあたり、改修を行う道路の選定基準について伺う。

**答** 道路の舗装構造別のローリングスケジュールに基づき、さらに老朽度も現場で確認しながら、道路改修を進めていく。

### 商工費

### 創業希望者への創業支援の目的と目標は

**問** 商店街街路灯のLED化による効果をどう考えているか。

### 総務費

### 調整計画でコミセンのエレベーター設置の検討を

**問** コミュニティセンターのエレベーターの設置について、第五期長期計画・調整計画策定の中で建て替えに合わせた設置を検討すべきと考えるが、見解は。

**答** 調整計画策定時に問題提起したいが現段階では未定である。

**問** 市民文化会館の改修工事基本・実施設計の策定について、利用者の意見を改修基本計画に反映すべきと考えるが、見解は。

**答** 利用者へのヒアリングや利用者へのモニタリング等の結果を計画に含める形で検討している。

**問** 困窮家庭等の青少年を対象にパイロット事業として実施される若者サポート事業の概要は。

**答** 専門団体に委託し、公立施設への職員配置を検討しており、学習や保護者への支援等、必要な支援を行うものである。

**問** 幼稚園等就園奨励費補助金について、前年度比で約七千五百万円の増額となった理由は。

**答** 生活保護世帯の保護者負担の無償化等の制度改正が行われたため、約五百名の対象者の増加を見込み、予算を増額した。



予算特別委員会の審査風景

# 審査 予算特別委員会

**問** 災害時に保護者が帰宅困難となった場合の、子育て施設等における子どもの保護の対応は。

**答** 昼間は学校やあそび場、夜間は子育て関連施設で可能な限り保護を行う。今後さらに具体的な検討を進めていく。

**問** 災害時、消防車が入れなくても消火作業が可能な可搬式ポンプの導入を求めるが、見解は。

**答** 自治防災組織による訓練を行っているが、使用方法が難しく、積極的貸与は行っていない。災害時の福祉避難所の電気の確保に向けた、太陽光パネルの活用等、環境部との連携は、電気の確保は重要であり、

## 消防費

### 災害時の子どもへの保護に向けた対応を



桑津昇太郎 予算特別委員長

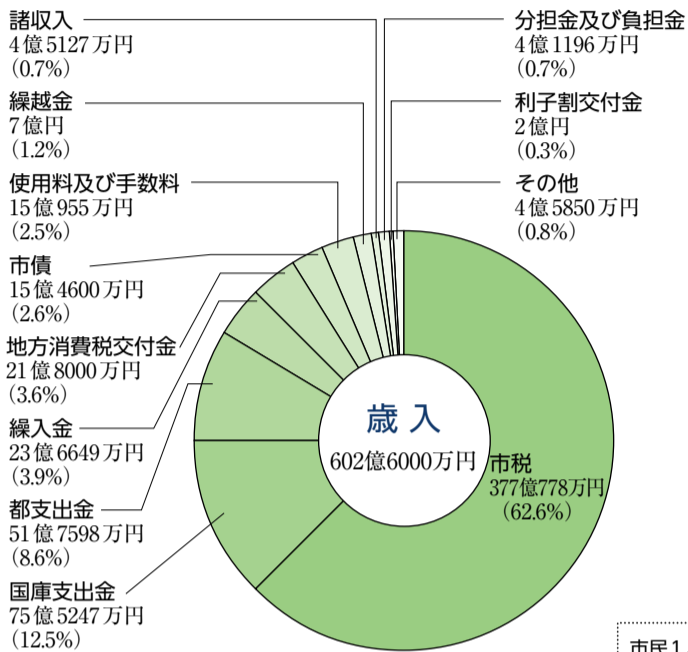
### 審査した特別委員

平成26年度予算審査に当たった特別委員の氏名は、次のとおり。

- ◎桑津昇太郎 ○山本あつし
- 田辺あき子 前田 秀樹
- 高野恒一郎 ひがしまり子
- 川名ゆうじ 近藤 和義
- 斎藤シンイチ 土屋美恵子
- 橋本しげき しばみのる

◎印 委員長 ○印 副委員長

## 一般会計歳入予算の内訳および



市民1人当たり1世帯

**問** 歴史資料館について、資料の収集・保存の基準が明確ではない等のさまざまな課題があるが、設置条例制定までに解決できるのか。

**答** 整理基準はおおむねできており、収集基準は整理作業の中で目安が出てくると想定している。さまざまな課題については条例を提案する中で回答したい。

**問** 教育開発室の機能を向上させた教育推進室が新たに市役所内に設置されるが、その目的は。

## 教育費

### 歴史資料館開館への課題に対する取り組みは

避難所の倉庫等の状況も踏まえながら、取り組みを進めたい。

## 各特別会計

**問** 学校単位で取り組んできた成果を集約し、教員の資質向上等を図ることが目的である。特別支援教育について、今年度より就学相談を通年で行っているが、その効果は。

**答** 生徒の成長に合わせた相談体制がとれるようになった等の効果があったと認識している。

**問** 井之頭小学校に新設された情緒障害等通級指導学級のかつせみ学級の、教員・サポートスタッフの体制や主な特徴は。

**答** ニクラスに担任二名、加配教員一名、介助員一名の体制で運営する。また、小集団・個別指導ができる等の特徴がある。

**問** 若者の投票率が低い中で、有権者としての権利行使は大事だと考えていけるような教育が必要だと考えるが、見解は。

**答** 権利と義務の両面が重要であり今後指導方法を検討したい。

**問** 下水道料金の仕組みが市民に分かりにくいと思うが、何か工夫を考えているのか。

**答** これまでも、出前講座や各駅勢圏での説明会などを行ってきたが、今回は、水の学校という新しいアプローチでより多くの方に下水道の現状、課題を含め、下水道は使用料で賄われていることを説明していきたい。

**問** 介護保険制度の改正に伴い、現段階で地域包括ケアシステムの課題をどう整理しているのか。

**答** 要支援の方に対する通所介護、訪問介護が市町村の地域支援事業に移行することを踏まえ、介護保険事業計画を策定する。夏頃、国から詳細なガイドラインが示されるので、委員会を立ち上げ、検討を進めていきたい。

## 予算に対する各会派の討論

3月26日の本会議で予算に対する各会派の賛否の討論が行われました。以下はその要旨です。各会派の構成は8面に掲載しております。

予算特別委員会の詳しい内容は、会議録またはインターネット議会中継（アクセス手順は6面に掲載）でご覧いただけます。会議録は5月下旬以降、各市立図書館、コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー、または市議会ホームページにおいて閲覧することができます。

- ①平成26年度武蔵野市一般会計予算
- ②平成26年度武蔵野市下水道事業会計予算
- ③平成26年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算
- ④平成26年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算
- ⑤平成26年度武蔵野市介護保険事業会計予算
- ⑥平成26年度武蔵野市水道事業会計予算

### 自由民主クラブ

#### 市民や市議会への適切な情報提供を求める



高野恒一郎議員

①②③④⑤⑥賛成

特定秘密保護法に対し、条文を読まず一部報道の情報だけをうのみにし懸念を表すという、無責任な

任な邑上市長の政治姿勢には強く抗議する。歴史資料館開設は、旧西部図書館跡地では適切でなく、決定過程や事業内容等も不明確であるため、一度立ち止まり検討し直すべきである。現在の市政運営は、市民や市議会に対し、適切に情報提供がなされていない部分があり、問題点として指摘する。しかし、それぞれの施策には一定の前向きな答弁もあったものと理解し賛成とする。

### 市議会公明党

#### 地域リハビリテーションの理念の下バランスのとれた財政運営を



田辺あき子議員

①②③④⑤⑥賛成

審査にあたっては、政策本来の理念が反映されているか、市民目線の本義が徹底されている

か、長期計画との整合性などの視点を中心に臨んだ。歴史資料館における公文書機能の精査や、都市地の借用の問題、また、市民文化会館の大型改修に関する情報提供のあり方、基金の基本的な考え方や課題は残るものの、全般的にはおおむね良好と判断する。地域リハビリテーションの理念の下、バランスのとれた財政運営、市民理解と合意形成に向けた賢明な対応を求め、賛成とする。

### 市民の党

#### 必要な施策の積極的な事業化・速やかな実施を



山本あつし議員

①②③④⑤⑥賛成

主な分野について意見を述べる。子ども・教育分野では、第四次子どもプランの中に子ども

の権利条約の理念を明記し、学校教育計画等の改定も同様の視点で進めてほしい。まちづくり分野では、エリアマネジメントの考え方にに基づき、環境等の問題について、市民生活を含めた全体のビジョンの中で取り組んでほしい。全体としては、個人情報保護についての具体的な取り組みの推進や、生活困窮者対策をはじめとする必要な施策が速やかに実施されることを望み、予算に賛成する。

### 市議会市民クラブ

#### 市民とともに築く予算とすべき



土屋美恵子議員

①②③④⑤⑥賛成

26年度予算は、市民の命を守り、一人ひとりを大切に、持続可能な安定した市政運営ができて

るかを視点を審査に臨んだ。財政運営については、今後の少子高齢化、インフラの整備、公共施設の建て替え等を抱える中、事務事業評価や職員定数見直し、基金の積み増し等を評価する。喫緊の事業への対応に危惧する点もあるが、全体的に各施策は堅実に予算が組まれておりおおむね妥当と判断する。今後、丁寧な進め方により議会とのそごが生じないよう、わかりやすい資料提供をお願いする。

### むさしの無所属クラブ

#### 持続可能な市政のために適切な予算の執行を



小美濃安弘議員

①②③④⑤⑥賛成

文化会館改修工事について、その計画が議会にほとんど示されない状況で予算案が提出され

たが、議会との調整が済むまで予算は執行しない旨の市長の答弁等を考慮し、賛成する。歴史資料館について、設置予定の旧西部図書館は老朽化や使用料等の課題があるが、歴史資料館だけ抜き取って予算に反対できず、やむなく賛成する。26年度は社会問題化している待機児童対策等、必要不可欠な施策も数多く盛り込まれており、持続可能な市政のために適切な執行を望み、予算に賛成する。

### 日本共産党武蔵野市議団

#### 待機児童問題へのさらなる対策を



橋本しげき議員

①②③④⑤⑥賛成

今回の予算案が市民の暮らしを支える予算であるかを基準に審査に臨んだ。高齢者安心コー

ル事業等の新規事業や、特別支援教育の推進等の拡大・充実事業を進めていることは評価するが、待機児童等の問題は依然深刻である。待機児童対策には認可保育園の増設が不可欠であり、さらなる対策を求める。また、新規認可保育園への株式会社の参入はすべきでないとする。さらに、消費税増税で市民の暮らしがますます大変になる中、下水道使用料の値上げをしない等、よく検討するよう求める。

### 民主生活者ネット

#### 市民、市議会、行政が情報を共有した市政運営を



川名ゆうじ議員

①②③④⑤⑥賛成

今回は長期計画の進捗よくが形になることが求められる予算であり、長期計画との整合性、

税と支出との整合性、成果目標は何かという視点で質疑をした。公共施設の再編成を考えると、市民、市議会、行政との情報共有ができていないことが明らかになった。今後、財政が厳しくなり縮小型の市政運営が続くとすると、情報を共有し議論、決定、執行するという、明確なルールを早急に確立しなくてはならない。今予算については、住民福祉の向上につながることを求めて、賛成とする。

# 一般質問

第1回定例会では2月26日、27日に、10名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、5月下旬発行予定の会議録（設置場所：各市立図書館、コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー）、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索（第1回定例会分は5月26日登録予定）、インターネット議会中継でご覧いただけます。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。



平成26年2月4日、文教委員6名と与座武議長が、旧桜堤小学校およびふるさと府中歴史館を視察し、収蔵されている歴史資料などの見学を行いました。（写真はふるさと府中歴史館の見学の様子）

## 特定秘密保護法が 市政運営に与える影響は



深沢達也議員

**問** 特定秘密保護法の市政運営に対する影響について、①地方自治体運営への影響の有無は②取り扱い次第で民間人にも罰則等の影響が危惧されているが想定する内容は③市政へ影響が想定される場合の対応は④国民の自由を保障し民主主義を進めるために、法を廃止すべきと考えるが見解は。

**答** 現時点で市への直接的な影響は不明だが、何が秘密かわかりにくい状況である。特定秘密を扱う者への適性評価や、市民生活に影響を及ぼす事態に際し関係機関から情報が提供されるか等、多くの疑問が解消されておらず、情報公開のあり方とあわせて慎重な審議が必要と考える。

## 農地・公園の拡大等 について



山本あつし議員

**問** 農地・公園の拡大等について、①緑の基本計画等に掲げる各目標の実現可能性を見極め、次の方向性を打ち出すべきと考えるが見解は②毎年13億円程度を公園・緑地の確保に投入しているが、今後の見通しは③農業ふれあい公園や境冒険遊び場公園はニーズが高いが、市内に1か所のみである。この配置について再検討の予定は。

**答** ①今後の社会状況を見据えて、各計画の再構築を検討したい②公園の目標量を達成するため、同程度の財源確保に努めていきたい③全市を対象とした公園と位置付けているが、ニーズを勘案し、緑の基本計画等を見直す中で議論したい。

## 第四次子どもプラン 継続的な話し合いを



ひがしまり子議員

**問** 第四次子どもプラン武蔵野策定のための無作為抽出のワークショップで市民から出された課題や意見を、今後、施策にどう生かしていくのか。また、再度同じメンバーで継続的に話し合いをしてはどうか。

**答** 子どもプラン推進地域協議会での資料とし、同協議会の意見とともに策定の参考としたい。また、秋に予定の無作為抽出ワークショップに応募した方に加え、以前参加した方にも参加を呼びかけていきたい。

**問** 空き家対策として、マイホーム借り上げ制度の利用者はどのくらいか伺う。

**答** 相談者は100件を超えている状況であり、今後も同制度の活用を進めていきたい。

## 大雪に対する武蔵野市の 対応について



前田秀樹議員

**問** 2月8日と14日の2回にわたり、関東甲信越で記録的な大雪が降ったが、山間部の自治体などとは異なる本市では、大雪に対する防災計画を立てているのかを伺う。

**答** 地域防災計画では、風水害対策として対応することになっており、今回の大雪でも警戒態勢をとり警戒活動を行ってきた。

**問** 大雪が降ったあとの除雪作業がスムーズにいくように、市民への雪かきのマニュアルのようなものを作ったらいかがか。

**答** 市民には除雪時の留意事項や啓発事項を整理して何らかの形で伝えていきたい。

このほか、吉祥寺南口の再開発についての質問がありました。

## 武蔵野市の スポーツ振興等について



高野恒一郎議員

**問** スポーツ祭東京の開催を、今後のスポーツ・地域振興に結び付ける取り組みは。

**答** 地域の活性化や、特に子どもたちに夢を描いてもらえるように、全国規模の大会の誘致を今後とも検討していきたい。

**問** 小・中学生の体力低下が懸念されるが、部活動等に対する本市の取り組みは。

**答** 外部指導員の活用により部活動の充実を図ることを含め、子どもの体力等の向上に向けた取り組みを進めていきたい。

**問** 消防団員確保のため、市内在住者だけではなく在勤者の入団も認めるべきでは。

**答** 消防団の役割は非常に大きいため、将来の団員確保に向け検討を進めていきたい。

## 新たなコミュニティ構想と 福祉的ニーズに応える住宅政策を



内山さとこ議員

**問** 市民生活は、行政機構のように専門化・細分化できない。複合的な暮らしの課題に取り組むために、市民生活全体を包括的にとらえるコミュニティ部門を設けるべきでは。

**答** 効果的な市民サービスを提供するために、各分野の連携を今後とも研究したい。

**問** 住宅確保が困難な市民と情報をつなぎ、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、住宅と福祉部門の共管で、武蔵野市モデルとして政策・制度を展開すべきでは。

**答** 豊島区の居住支援協議会\*等の事例も参考に住宅マスタープランの策定時等、今後さまざまな場面で研究や検討を深めたい。

\*低所得者等、住宅確保に特に配慮を要する者が民間住宅に入居できるようにするための自治体ごとの組織

### 携帯電話版ホームページのお知らせ

携帯電話で市議会からのお知らせをご覧いただけます。携帯電話版武蔵野市ホームページを開き、「市議会のお知らせ」をクリックしてください。

### 携帯電話版武蔵野市ホームページの開き方

下記のURLを直接入力するか、携帯電話でQRコード(2次元バーコード)を読み取ってください。



<http://www.city.musashino.lg.jp/m/>

### インターネット議会中継をご覧いただけます

現在、平成18年9月定例会以降の、本会議・決算特別委員会・予算特別委員会等の模様を録画でご覧いただけます。

なお、録画は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く)で、ご覧いただけます。

### インターネット議会中継ホームページにアクセスする手順

武蔵野市ホームページから  
→ 市議会 → インターネット中継

の順にクリックしてください。

インターネット議会中継ホームページ

<http://www.musashino-city.stream.jfit.co.jp/>



平成26年4月11日、江藤俊昭先生(山梨学院大学法学部教授)を講師にお招きし、「議会基本条例により議会がどのように変わるか」についての議員研修会を行いました。当日は21名の議員が出席しました。



(中央通りで行われたパレードの様子)



(友好都市議員団の来訪歓迎会の様子)

平成26年4月6日、第22回武蔵野桜まつりがむさしの市民公園などで開催され、与座 武議長をはじめ20名の議員が参加しました。また、友好都市である富山県南砺市、長野県安曇野市および鳥取県岩美町の議員団が桜まつりに参加するために来訪し、同5日・6日にわたり本市議員との交流が行われました。

### 行政による精神疾患等の対策と包括的な支援を



齊藤シンイチ議員

- 問** 子育て分野では、親子ともに精神疾患等の生活課題を抱え、支援困難な事例が増えているため、専門的な支援が必要では。
- 答** 子育て支援ネットワークの関係機関の連携により、必要な支援を行っているが、保護者自身に病識がない場合は医療機関への受診が難しいため、専門的な医療支援につなげられるよう、今後も努めていきたい。
- 問** うつ病は多くの高齢者にみられる疾患と認識しているが、その実態把握と対応は。
- 答** うつ病としての実態把握はしていないが、介護職等の支援者に対して、疾患に応じた適切な支援を心がけるように、研修等を通じて周知徹底を図っていきたい。

### 「子ども・子育て支援新制度」の武蔵野市の青写真等について



阿野恵美子議員

- 問** 来年4月にスタートする「子ども・子育て支援新制度」について、①新制度への対応の進行状況は②対象範囲を全小学生に拡大可能な学童クラブ事業の方向性は。
- 答** ①保育認定システムの改修や認可基準等の条例制定を検討しており、子ども家庭部の組織改正も行う予定だ②現時点の対象の拡大は困難だが拡充の方向で検討したい。
- 問** 市内駐輪場の空き情報について、スマートフォンで確認できるアプリケーションを導入すべきと考えるが、見解を伺う。
- 答** システムは研究しているが、現場での対応がまだ十分ではない。ゆくゆくはスマートフォン等に対して発信したいと考える。

### 武蔵野市のいじめに対する対策は



川名ゆうじ議員

- 問** LINEなどのコミュニケーションアプリでの子どものいじめやトラブル対策を、早急に行うべきと考えるがいかがか。
- 答** 市内全小・中学校でセーフティー教室を実施し、子どもへ意識啓発を図っている。
- 問** 武蔵野市のホームページにあるバナー広告枠を、事業者に無料で提供することにより、市と民間事業者の協働をより推進することになるのでは。
- 答** 協力いただける企業は大変多く、ホームページの掲載・利用の仕方については課題もあり、今後、研究・工夫していきたい。このほか、教育委員会制度についての質問がありました。

### 健康・安全で暮らしやすい施策を進めよ



しばみのる議員

- 問** 吉祥寺東町にテンミリオンハウスを設置するなど、高齢者の集いの場を地域の要望を聞きながら整備してほしいが、見解は。
- 答** 適切な物件があり、かつ運営体制が整う場合には前向きに検討していく。
- 問** いきいき体操などの、健康体操の実施場所および定員の拡大を求めるがいかがか。
- 答** 参加希望状況などを考慮し、実施場所のスポーツクラブと調整・協議していく。
- 問** 買い物などの際に利用できる、一時利用駐輪場の増設を求めるが、今後の方針は。
- 答** 駐輪場スペースの利活用を研究するとともに、駐輪場の開放について、今後も銀行や商店街に協力をお願いしていく。

### 1面写真募集要領 (次回の締め切り7月11日)

- **内容**：武蔵野市内で応募者自身が撮影した、未発表のオリジナル作品（カラー）に限ります（明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください）。
- **規格**：①紙焼きの場合 ・サイズ 六つ切り  
②デジタルデータの場合  
・ファイル形式 J P E G形式  
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上  
・ファイルサイズ 2MB程度まで（2MB以上になるとメールが受信できない場合があります）
- **審査**：議会広報委員会が審査します。
- **発表**：採用された作品は、8月1日発行の市議会だよりに掲載します（賞品等はありませんのでご了承ください）。
- **著作権**：作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6か月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- **期限**：7月11日(金) 当日消印有効
- **応募方法**：撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記あて先までご応募ください（作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります）。
- **あて先**：〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28  
武蔵野市議会事務局 市議会だより係  
デジタルデータの場合はメールで  
ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで  
(CD-R等、各種メディアでの送付はご遠慮ください)
- **問い合わせ**：TEL 0422-60-1883

### 武蔵野市の行政視察受け入れ状況 (平成25年度)

武蔵野市の行っている施策は全国的にも注目を集めるものが多く、全国の地方議会等から市議会に対して行政視察の依頼があります。平成25年度は全国から47件の視察を受けました。その中でも視察希望が多かった施策をご紹介します。

- 第1位** ひと・まち・情報創造館 武蔵野プレイス 12件
- 第2位** ファシリティマネジメント (公共施設再編) 8件
- 第3位** 子育て支援施策 7件  
(みどりのこども館、地域子ども館あそべえなど)

#### ▼武蔵野プレイス



外観



館内 (1階)

その他にムーバス、新武蔵野クリーンセンター、インターネット議会中継などについて行政視察を受けました。

平成25年度、視察が最も多かった武蔵野プレイスは、平成23年7月に開館して以来、平成24年度には延べ来館者数が150万人となるなど多くの方に利用されており、全国の地方議会からも行政視察のテーマとして高い注目を集めました。

### 傍聴のご案内

傍聴は、6～7面の一般質問や議案の審議など、市議会の活動を知るよい機会です。お気軽にお越しください。

**本会議の傍聴** 市役所東棟8階の傍聴者入口で受付をしてください。

**委員会の傍聴** 市役所南棟7階の議会事務局で受付をしてください。

※予約は不要です。また、議会の日程については、市報・ホームページでご確認いただくか(1面下部参照)、議会事務局議事係に直接お問い合わせください。  
☎ 0422-60-1883

### ▶▶▶ 「声の市議会だより」をご利用ください ◀◀◀

目の不自由な方へは、ボランティア団体「朗読奉仕の会むさしの」のご協力により、声の市議会だより(カセットテープ版もしくはデジター版)をお届けしています。ご希望の方は議会事務局までご連絡ください。 ☎ 0422-60-1883

議会からのお知らせ

議会広報委員会委員の変更について

各会派の比率変更に伴い、以下のとおり委員が変更しました。

《議会広報委員会》

(旧) きくち 太郎委員
↓
(新) 土屋 美恵子委員

- 結婚外子差別撤廃のための戸籍法改正の意見書の提出を求めることに関する陳情(新規)
認可保育園を増やし、緊急の保育施設の大幅な拡充に関する陳情(新規)
武蔵野中央公園北ホール継続に関する陳情
武蔵野中央公園北ホール継続使用要望に関する陳情
武蔵野中央公園北ホール利用に関する陳情

陳情 審議結果

議案審議結果(議決)一覧

第1回定例会

【市長提出議案(32件)】

- 専決処分の承認を求めることについて(平成25年度武蔵野市一般会計補正予算(第6回)) 承認(全会一致)
\*東京都知事選挙の執行に要する経費の予算措置について、専決処分の承認を求めるもの。
武蔵野市教育委員会委員の任命の同意について 同意(全会一致)
\*本市教育委員会委員に伴い 彭子氏を再任することについて、市議会の同意を求めるもの。
武蔵野市公平委員会委員の選任の同意について 同意(全会一致)
\*本市公平委員会委員に齋藤勝男氏を再任することについて、市議会の同意を求めるもの。
武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について 同意(全会一致)
\*本市固定資産評価審査委員会委員に高橋功次氏を再任することについて、市議会の同意を求めるもの。
武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について 同意(全会一致)
\*本市固定資産評価審査委員会委員に吉田宗一郎氏を再任することについて、市議会の同意を求めるもの。
武蔵野市職員定数条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
\*第6次職員定数適正化計画の実施による選挙管理委員会の事務局の職員の兼任に伴い、所要の改正をするもの。
武蔵野市非常勤職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
\*報酬および費用弁償を支給する非常勤職員を追加するため、所要の改正をするもの。
武蔵野市一般職の職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
\*職員の自治体間相互派遣の実施に伴い、移転料及び着後手当について規定するほか、所要の改正をするもの。
武蔵野市行政財産使用料条例 可決(全会一致)
\*公有財産の適切かつ効率的な管理を図るため、行政財産の使用料に関して必要な事項を定めるもの。
武蔵野市青少年問題協議会条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
\*地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成25年法律第44号)の施行による地方青少年問題協議会法(昭和28年法律第83号)の改正に伴い、会長および委員の基準を定めるほか、所要の改正をするもの。
武蔵野市乳幼児及び義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
\*第三者の行為によって生じた疾病または負傷に係る損害賠償の請求権の譲渡等に係る規定を設けるほか、所要の改正をするもの。
武蔵野市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
\*第三者の行為によって生じた疾病または負傷に係る損害賠償の請求権の譲渡等に係る規定を設けるほか、所要の改正をするもの。
武蔵野市福祉サービス利用料条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
\*生活支援ヘルパー派遣事業および生活支援デイサービス事業の利用料等の見直しに伴い、所要の改正をするもの。
武蔵野市有料自転車駐車場条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
\*武蔵野駅北口第二駐輪場の廃止に伴い、所要の改正をするもの。
武蔵野市まちづくり条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
\*武蔵野市まちづくり条例(平成20年9月武蔵野市条例第39条)付則第8項の規定による見直しを踏まえ、大規模土地取引行為に係る土地の利用に対するまちづくり計画に関連する意見書の提出の手続きを定めるほか、所要の改正を行うもの。
武蔵野市公共事業の施行に伴う融資に関する条例を廃止する条例 可決(賛成多数)
\*社会情勢の変化に伴い、制度を存続する必要がなくなったと判断されるため、条例を廃止するもの。
武蔵野市社会教育委員に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
\*地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成25年法律第44号)の施行による社会教育法(昭和24年法律第207号)の改正に伴い、社会教育委員の委嘱の基準を定めるほか、所要の改正をするもの。
東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約 可決(全会一致)
\*東京都後期高齢者医療広域連合の経費の支弁の方法を変更するため、地方自治法(昭和22年法律第67号)第291条の11の規定により提案するもの。
武蔵野市吉祥寺東町1丁目地内合流式下水道改善施設設置業務委託契約の変更について 可決(全会一致)
\*武蔵野市吉祥寺東町1丁目地内合流式下水道改善施設設置業務委託に係る契約金額および履行期間の変更を行うもの。
平成25年度武蔵野市一般会計補正予算(第7回) 可決(全会一致)
平成25年度武蔵野市下水道事業会計補正予算(第2回) 可決(全会一致)
平成25年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第2回) 可決(全会一致)
平成25年度武蔵野市後期高齢者医療会計補正予算(第1回) 可決(全会一致)
平成25年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第2回) 可決(全会一致)
平成26年度武蔵野市一般会計予算 可決(全会一致)
平成26年度武蔵野市下水道事業会計予算 可決(全会一致)
平成26年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算 可決(全会一致)
平成26年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算 可決(全会一致)
平成26年度武蔵野市介護保険事業会計予算 可決(全会一致)
平成26年度武蔵野市水道事業会計予算 可決(全会一致)
武蔵野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 可決(全会一致)
\*一般職の職員の給与と制度の改正に伴い、所要の改正をするもの。
合流式下水道改善施設(神田川排水区)設置業務委託契約の変更について 可決(全会一致)
\*合流式下水道改善施設(神田川排水区)設置業務委託契約に係る履行期間の変更を行うもの。

各議員の議案等に対する賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。

● 請願・陳情を提出する方へ

本市議会には、市民の方々の要望や意見を市政に反映させるための、請願・陳情制度があります。

Table with 2 columns: 請願 (Request) and 陳情 (Petition). 請願: 市議会議員の紹介を必要とします。委員会での審査後、本会議において、採択又は不採択の決定を行います。採択されたもののうち、執行機関で処理が必要なものを市長等に送付し、その処理経過および結果の報告を求めます。 陳情: 市議会議員の紹介のないものは、陳情として受け付けます。武蔵野市議会では、原則として陳情を請願と同様に取り扱います。

\*書式や手続き等の詳細については、ホームページでご確認いただくか(1面下部参照)、議会事務局議事係に直接お問い合わせください。 ☎0422-60-1883

With You

Vol.16

さくらごはん

桜が満開を迎えた3月31日、市役所8階に食堂「さくらごはん」がオープンしました。武蔵野の小麦の香りが楽しめる「武蔵野地粉うどん」など、市内の食材や友好都市の特産品を使ったヘルシーなメニューを、カフェテリア方式で提供しています。 運営しているのは社会福祉法人武蔵野で、障害者の方が生き生きと自分らしく働くための、雇用創出の場となっています。週替わりのメニューは、好きな小鉢が2品選べるのも人気のポイント。お釜で炊いた、炊き立てごはんもお勧めです。市役所にお立ち寄りの際は、ぜひ8階にも足を運んでみてください。

営業時間: 午前11時~午後3時(閉庁日は休業)
問い合わせ: 0422-56-8191



店の目玉の「羽釜」



店内の様子

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、議会活動の一つの基盤となります。 \*氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

自由民主クラブ ☎60-1884
きくち 太郎 高野 恒一郎
近藤 和義

市民の党 ☎60-1890
山本 ひとみ 斉藤 シンイチ
山本 あつし

民主生活者ネット ☎60-1887
西園寺 みきこ 深沢 達也
川名 ゆうじ

日本共産党武蔵野市議団 ☎60-1888
橋本 しげき しば みのる
本間 まさよ

市議会公明党 ☎60-1886
田辺 あき子 小野 正二
落合 勝利

むさしの無所属クラブ ☎60-1889
前田 秀樹 ひがし まり子
小美濃 安弘

市議会市民クラブ ☎60-1885
与座 武 土屋 美恵子
桑津 昇太郎

会派に属さない議員 ☎60-1909
蔵野 恵美子 内山 さとこ

議会事務局 TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
市議会ホームページ http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/

石井一徳議員 死去



石井一徳議員は、平成26年2月8日に死去されました(68歳)。故石井議員は、昭和58年市議会議員に初当選し、8期・30年間にわたり、市政の発展に尽力されました。その間、平成9年から11年に第34代議長を務め、また総務委員長、文教委員長、環境浄化対策特別委員長、予算特別委員長、議会運営委員長などの要職を務められました。ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。